

◇ 674 葛老山（川治）

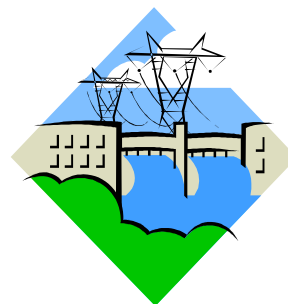
期 日 11月13日(土) 高曇り

参加者 8名

費 用 3,640円（東武大宮—湯西川温泉 往復）

コースタイム 東武大宮 6:23=春日部 6:54=9:03 湯西川温泉 9:25—10:55 葛老山 11:25- 湯西川温泉 13:00(入浴&足湯)—湯西川温泉駅 14:08—東武大宮 17:30

天気予報がやや外れ、高曇り。11月中旬にしては暖かな登山日和となった。「道の駅・湯西川」の脇の遊歩道から登山開始。やや急な階段で一汗かく。やがて遊歩道は緩やかなになり鉄塔の下に出て小休止。紅葉を愉しみにやって来たのに今日の段階ではこのあたりまでで残念だ。遊歩道の脇にはカッパ顔の七福神が頂上まで、ところどころ置かれているが、皆さんの評判は余り良くなかった。登り始めて約1時間30分で頂上に到着。高原山、塩沢山、芝草山、高瀬山などが木々の間から展望できる。眼下に川治ダムの水面が望める。30分ほど食事休憩をとり同じ道を下る。鉄塔から遊歩道と別れ紅葉の中15分ほどで西山住宅の前に出る。予定時間より早目に下山できたので、道の駅・湯西川の日帰り温泉に入りサッパリする。遊歩道ができるまでは、地図とF(エフ)を頼りに尾根筋の急登や藪コギで頂上を踏んだものだが、この遊歩道のお蔭で登山者が増えたようだ。



追、最近の話題として、この道の駅から水陸両用バス(料金¥3,000・定員40名)が運行されていますのでチャレンジしてみてください。

U 記